

2004年5月20日

株式会社エヌジェーケー

NJKとキヤノン販売 Webによる新たなドキュメント・ソリューションを発売開始

紙文書の電子化&活用ツール “『InfoNature/S for imageRUNNER』 Web 対応版 ”

株式会社エヌジェーケー（東証第2部、本社：東京都目黒区中目黒4-8-2、代表取締役社長：谷村直志、以下NJK）は、昨年度よりキヤノン販売株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：村瀬治男、以下キヤノン販売）と連携して販売を行ってきた「InfoNature/S for imageRUNNER（インフォネーチャー/サーチ・フォー・イメージランナー）」をWebに対応させた、新製品“『InfoNature/S for imageRUNNER』 Web 対応版”の発売を2004年5月20日より開始し、キヤノン販売との連携をさらに強化して両社の市場拡大を図ります。

「InfoNature/S for imageRUNNER」は、キヤノン製デジタル複合機「imageRUNNER」と連携してオフィス文書を電子化し、その文書を全く新しい検索方法で取り出し活用できるツールで、「imageRUNNER」を使ってスキャンした文書やFAX文書を全文検索可能なPDFに変換しファイルサーバに保存、ボタン操作で、全文検索・ファイル名検索・プロパティ検索等が行えます。また、ワードプロセッサや表計算ツール等で作成した既存の電子文書も検索対象となります。

「InfoNature/S for imageRUNNER」は、キーボードを使用せずにボタン操作だけで目的の文書を即座に取り出すことができます。もちろん、キーボードからキーワードを直接入力する従来型の文書検索も可能。文書数の増加に伴う管理コストの増加と検索効率の低下を解消するためのテクノロジーとして、文書の共有と活用を促進します。

「InfoNature/S for imageRUNNER」の導入には、文書データベースの構築や、ファイルサーバ上のファイルの置き場所の整理など面倒な環境設定を行う必要はなく、「imageRUNNER」で取り込んだ文書を任意のファイルサーバに自動保存するように設定するだけですぐに利用できる環境を提供できます。

今回、「InfoNature/S for imageRUNNER」をWebに対応させることにより、クライアント毎へのソフトウェアの導入作業負担を格段に軽減できます。また、導入や保守作業を容易にすることを目的とした機能強化を行うことで、より大規模な組織での文書活用にご利用いただけるようになります。今後1年間で450セットの販売を予定しています。

この発表について、以下の方より賛同文を頂いております。

キヤノン販売株式会社 システムパートナー営業本部 本部長 仲 行雄（ナカユキオ）様
「InfoNature/S for imageRUNNER」とキヤノンのデジタル複合機「imageRUNNER」を使うことで、ファイルサーバにある電子データに加えて、既存の紙文書やFAX受信文書も電子化し、ボタン化されたキーワードを使った検索が可能になります。また、導入に関しても、既存の資産を活かし手軽にできるため、お客様より大変好評を得ております。さらに今回のWeb対応により、これらのメリットをより多くのお客様にご提供できるようになります。これでお客様の満足度も向上し、ビジネスチャンスが広がるものと思います。

以上

参考資料

InfoNature/S (インフォネチャー/サーチ) について

「InfoNature/S」は、NJK が保有する特許技術“ B U I ”(1)を実用化した「DataNature」に次ぐ Natuer シリーズの第 2 弾製品として 2002 年 11 月に発売を開始した全く新しいコンセプトの文書検索ツールです。

「InfoNature/S」は、社内のファイルサーバに存在する文書を、ファイルの種類、置き場所、分類方法、階層管理を意識する必要なくキーワードで検索できます。最大の特長は、ボタン化したキーワードを画面上で並列的/階層的に操作することで自動的に検索条件を生成し、文書を検索できることです。

キーワードや自然文をその都度入力する従来の方法では、個人の知識や経験に依存し結果のバラツキが大きいこと、情報に対する検索ノウハウの蓄積と共有が難しいため組織的な相乗効果に至らないこと、全体の様子や関連の状況が見えず結果部分しか見えないこと、などの問題があります。個人毎に保有している検索ノウハウ(キーワード)や社内のデータベースに在る組織マスタの部門名や商品マスタの商品名をキーワードとしてボタン化・共有できます。業務に精通した一部の人だけでなく、画面上のボタン操作で業務担当者が簡単に目的の文書を企業内サーバから取り出せます。

「InfoNature/S for imageRUNNER」は、この「InfoNature/S」とキヤノン製デジタル複合機「imageRUNNER」とをシームレスに連携させることで、文書の電子化と共有化を手軽に行えることができるようになり、企業の情報活用を推進しより一層の業務の効率化を促します。

(1)BU: ボタン・ユーザー・インターフェースの略であり、データや辞書活用をボタン操作で実現する新しいコンセプトに基づく技術です。日米にて特許を取得しています。

「InfoNature/S for imageRUNNER」Web 対応版の特長

スキャン、FAXと同時に自動OCR

スキャン、FAXと同時に自動的にOCRを行い、全文検索可能なPDFに変換します。

クライアントの導入・保守が容易

インターネットエクスプローラーを使ってWebサーバからクライアントプログラムを導入できます。

導入したその日から利用可能

文書ファイルの“作成日”、“更新日”、“文書作成アプリケーション名”、“作成者”、“更新者”をボタン化します。ボタンとキーワード入力を組み合わせて使用することで、導入した日から文書検索環境を構築できます。

ファイルサーバを有効活用

文書を保管しているファイルサーバをそのまま利用できます。さらに、導入時に文書ファイル形式の変換の必要はありません。

様々な文書形式を検索

検索エンジンにマイクロソフト社のインデックスサービスを利用。インデックスサービスがサポートする全ての文書形式を検索できます。

- ・ Microsoft Word, Excel, PowerPoint, Visio の各ファイル
- ・ Acrobat (PDF)、DocuWorks、一太郎、OASYS、TEXT/HTML/XML、CADの各ファイル

ボタンによるキーワード検索

検索キーワードを、ボタンに並列的かつ階層的に保存し、ボタン押下で検索条件を自動生成し文書検索できます。

価格

標準機能

製品名		標準価格(税込み)
InfoNature/S for imageRUNNER Web 対応版	検索文書数 3,000	493,500 円
	検索文書数 5,000	1,050,000 円
	検索文書数 10,000	2,100,000 円
	検索文書数 20,000	3,150,000 円
	検索文書数 無制限	5,250,000 円

クライアントのライセンスはありません。利用するクライアント数に関係なく、上記サーバーライセンスの価格のみでご利用いただけます。
検索文書数とは、インデックスサービスが検索対象とするファイルの総数です。

Net-IT Central 連携オプション機能

オプション名		標準価格(税込み)
InfoNature/S Web 対応版用 Net-IT Central 連携オプション	検索文書数 3,000	98,700 円
	検索文書数 5,000	210,000 円
	検索文書数 10,000	420,000 円
	検索文書数 20,000	630,000 円
	検索文書数 無制限	1,050,000 円

Net-IT Central の国内総販売代理店は、株式会社オーシャンブリッジです。
本オプションは、Web 対応版のみのご提供となっております。

動作環境

文書インデックスサーバ

マイクロソフトのインデックスサービスを動作させるサーバです。

基本ソフトウェア : Windows NT4.0/Windows2000/Windows2003

インデックスサービス

インターネットインフォメーションサービス

本体 (CPU) : 上記基本ソフトウェアが支障なく動作する環境

推奨メモリ : 1GB 以上

ディスプレイ解像度 : 256 色以上、1,024X768 ドット以上

キヤノン「imageRUNNER」導入済みの環境でのみ動作します。

クライアント

基本ソフトウェア : Windows98/2000/XP/ME/NT4.0(SP4.0 以上)、

ブラウザ : インターネットエクスプローラー5.5 以上

本体 (CPU) : 上記基本ソフトウェアが支障なく動作する環境

推奨メモリ : 128MB 以上

ディスプレイ解像度 : 256 色以上、1,024X768 ドット以上

本件に関する問い合わせ先

ニュースリリース

株式会社エヌジェーケー
経営企画部 遊佐 英彦（ゆさ ひでひこ）
〒153-8641 東京都目黒区中目黒 4-8-2 NJK ビル
TEL : 03-5722-5700
E-MAIL : yusa-hd@njc.co.jp

製品

株式会社エヌジェーケー
ソフトウェアパッケージ事業部 マーケティング統括部 岡村 延夫
〒153-8641 東京都目黒区中目黒 4-8-2 NJK ビル
TEL : 03-5722-5766
E-MAIL : okamura-nb@njc.co.jp
URL : <http://www.njc.co.jp>

*本文中に記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

BUI(ボタン・ユーザー・インターフェース)特許について

BUI(ボタン・ユーザー・インターフェース)とは、データや情報活用をボタン選択で実現する新しいコンセプトに基づく技術です。

国内取得特許：

- 1997年10月 特許第2702416号 「データから生成するボタン」
コンピュータ処理用操作ボタンの生成方法及びこのボタンの選択状態記憶方法
- 1997年10月 特許第2702420号 「自己増殖するボタン」
コンピュータ処理用操作ボタンの自己増殖方法
- 1998年3月 特許第2760775号 「操作履歴を記憶するボタン」
コンピュータ処理用操作ボタン履歴を記憶し再表示する方法
- 1998年7月 特許第2808539号 「画像や映像を出力するボタン」
コンピュータ処理用操作ボタンのマルチメディア情報による表示方法
- 1998年7月 特許第2808540号 「データ値を診断するボタン」
コンピュータ処理用操作ボタンの自己診断情報表示方法
- 1998年10月 特許第2837810号 「超高速データ識別ボタン」
コンピュータ処理用操作ボタンによるデータ検索方法
- 2000年7月 特許第3091095号 「思考ニーズを支援するボタン」
コンピュータ処理用操作ボタンの自動選出表示方法
- 2002年4月 特許第3320572号 「利用ニーズに適応するボタン」
コンピュータ処理用操作ボタンの最適化表示方法

米国取得特許：

- 1998年10月 Patent Number：5821926 「上記国内特許をすべて包括」
「METHOD OF GENERATING AN OPERATING BUTTON FOR COMPUTER PROCESING, METHOD OF RETRIEVING DATA WITH THE OPERATING BUTTON AND METHOD OF DISPLAYING THE OPERATING BUTTON」

BUI特許の拡充について

国内特許出願：

- 2000年3月 特願2000-66856
「コンピュータ処理用操作ボタンの生成方法及び該操作ボタンのカスタマイズ方法」
- 2001年2月 特願2001-28109
「ピア・ツー・ピアで情報を共有し活用する方法」
- 2002年7月 特願2002-216735
「コンピュータによる多次元データ処理方法」
- 2004年4月 特願2004-125084
「データの意味と価値に基づくコンピュータ処理用操作ボタンの生成方法」

以 上